

令和3年度 学校図書館基本計画(案)

足立区立花畑北中学校 校長 赤田 博正

1 学校教育目標

- 深く考え、自ら学ぶ人
- 自他を尊重する心豊かな人
- 心身ともにたくましい人

2 学校図書館の目標・ねらい 一身に付けさせたい資質・能力、意欲・態度一

- ① 学校の図書館を活用し、読書の楽しさを教え、心豊かな生徒を育てる。
- ② 学校図書館の情報を効果的に活用し、主体的に学び、表現できる生徒を育てる。
- ③ 読書に親しみ、読書習慣を身に付けさせる。

3 学校図書館の現状（昨年度末）

| | | | | | | | | | | |
|--------|--|------|------|------|------|------|------|------|------|-------|
| 蔵書状況 | ① 蔵書数 8365 冊（蔵書基準冊数 7728 冊）／ 蔵書率 108 % | | | | | | | | | |
| | ② 新規購入図書 365 冊／ 廃棄図書 0 冊／ 増減冊数 365 冊 | | | | | | | | | |
| 分類 | 総記0類 | 哲学1類 | 歴史2類 | 社会3類 | 自然4類 | 技術5類 | 産業6類 | 芸術7類 | 言語8類 | 文学9類 |
| 蔵書構成割合 | 2.5% | 3.3% | 7.8% | 8.7% | 6.8% | 3.9% | 1.8% | 9.4% | 5.7% | 50.1% |
| *国基準 | 6% | 3% | 17% | 10% | 15% | 6% | 5% | 8% | 5% | 25% |
| 利活用の状況 | ① 開館時間 12:30～17:00 | | | | | | | | | |
| | ② 生徒一人あたりの年間貸出冊数 10.9 冊（前々年度：12.1 冊） | | | | | | | | | |
| | ③ 学校図書館利用率 4600% | | | | | | | | | |

4 目標達成に向けた今年度の重点指導事項・具体的取り組み

| | |
|---|--|
| 第1学年 | <ol style="list-style-type: none"> ① 小学校からの読書週間を継続しながら、読書に親しむ意欲を育成する。 ② 学校図書を活用した調べる学習を通して、問題発見・解決能力の育成を図る。 ③ 図書の借り方や扱い方等、正しく利用する態度を育てる。 |
| 今年度の成果目標 | 達成基準 |
| <ol style="list-style-type: none"> ① 休み時間や放課後の時間等、主体的に学校図書館を活用して、読書ができる。 ② 図書館の本や新聞等を活用しながら調べる学習を進め、課題に対して自分の考えをまとめ、表現することができる。 ③ 学校図書館の決まりや仕組みを知る。 | <ol style="list-style-type: none"> ① 第1学年の生徒一人あたりの年間平均貸出冊数前年度比10%増 ② 学年生徒の調べる学習コンクール参加率50%以上 ③ 学校図書館オリエンテーションの学年全生徒の受講率100% |
| 第2学年 | <ol style="list-style-type: none"> ① 読書の幅を広げようとする意欲を育てる。 ② 課題解決のために学校図書やICT機器を使い分けることによって、情報を取捨選択する能力を身に付ける。 ③ 学校図書館のより良い運営について考えることにより、規範意識を育てる。 |
| 今年度の成果目標 | 達成基準 |
| <ol style="list-style-type: none"> ① 休み時間や放課後の時間等、主体的に学校図書館を活用して、読書ができる。 ② 課題解決のために、本や新聞、ICT機器の情報を使い分け、探求することができる。 ③ 学校図書館の分類方法等を理解し、適切な本の選択をすることができる。 | <ol style="list-style-type: none"> ① 第2学年の生徒一人あたりの年間貸出冊数前年度比5%増。 ② 学年生徒の調べる学習コンクール参加率60%以上。 ③ 課題解決学習の授業を年10回以上。 |

| 第3学年 | ① 読書を通して、様々な考え方に触れ、考えを深める意欲を育てる。 ② 学校図書や ICT 機器を活用した課題解決学習を通して、言語能力の育成を図る。 ③ 学校図書館の運営に主体的に参加し、社会性を養う。 |
|--|---|
| 今年度の成果目標 | 達成基準 |
| ① 休み時間や放課後の時間等、主体的に学校図書館を活用して、読書ができる。 ② 課題解決のために、本や新聞、ICT 機器の情報を使い分け、探求したことを発表することができる。 ③ 日本分類十進法を理解し、新着図書の分類をスムーズに行うことができる。 | ① 第3学年の生徒一人当たりの年間貸出平均冊数前年度比5%増。 ② 学年生徒の調べる学習コンクール参加率70%以上。 ③ 課題解決学習の授業を年10回以上。 |

5 学校図書館環境整備に関する取り組み計画・方針

【蔵書・配架等に関すること】

- ① 新着図書の受け入れ、登録作業を夏季休業までに完了させる。
- ② 日本十進分類法に基づいた3桁分類をして、必要な図書を見つけやすい環境を整える。

【学校図書館支援員との連携・協働】

- ① 学校図書館オリエンテーションを、支援員と連携・協働して取り組む。
- ② 調べ学習の資料などについて積極的に支援員へ相談や情報交換を行う。
- ③ 読み聞かせ教室の実施に向けて支援員と相談、情報交換を行う。
- ④ より魅力のある学校図書館だより作成に向けて支援員と連携し、生徒の読書意欲向上に努める。

【その他】

- ① 年度末の貸出図書返却率が100%となるように取り組む。